

令和8年(2026年)7月10日 (金曜日)



GW三島のスタッフと打ち合わせをする
柯さん(左)＝三島市芝本町

台湾北部出身の柯穎

「中間支援組織」学ぶ

GW三島で台湾学生柯さん

瑄(カ・インシュン)さん(31)は、三島市のNPO法人「グラウンドワーク(GW三島)」

で研修に励んでいる。民間と行政をつなぐ「中間支援組織」の事例を学び、学位取得に

向けた論文にまとめるため、GW三島の関係者へインタビューを重ねている。柯さんは社区大(コミュニティカレッジ)

の全国組織「社区大全国促進会」の職員で、国立暨南(きなん)国際大の修士課程で学ぶ学生でもある。台湾が抱える中間支援組織の

課題解決に、今回の研修の成果を生かしたいと考えたという。研修期間は6月26日

～7月15日。柯さんは「関係者たちがどのよう

にGW三島と協力しているのかを見ていきたい」と話した。研修の息抜きには、源兵衛川での散歩を楽しんで

いるという。